代表取締役交代ならびに本社移転のご挨拶

取締役会長就任のご挨拶

平素より大岡山建築設計研究所に温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。このたび、鈴木元彦が代表取締役に就任し、私、田淵諭は取締役会長に就任いたしました。また、代表交代に併せ、登記上の本社を東京都立川市から東京都新宿区へ移転いたしました。従来の立川の研究所は「立川分室」として引き続き存続いたします。

当事務所は、長年にわたりキリスト教の教会建築を中心に設計活動を続け、多くの教会の皆様とともに歩んでまいりました。私が代表を務めてから 41 年が過ぎました。この間に賜りましたご信頼とお力添えに、改めて深く感謝申し上げます。

私も 74 歳を過ぎ、当事務所が培ってきた経験と志を次の世代へつなぎ、将来にわたって教会建築に貢献し続けられる体制を整えることが、私の責任であると考えました。その思いから、このたび鈴木元彦に代表を託すことといたしました。

鈴木は、多摩美術大学大学院田淵研究室で教会建築の歴史と建築デザインの研鑽を積み、博士（芸術）の学位を取得いたしました。その後、当事務所で複数の教会建築に携わり、実績を重ねてまいりました。自身もキリスト者であり、教会への理解と建築の専門性を備え、当事務所のこれからを担うにふさわしい人物と考えております。

私自身も、気力・体力ともに充実しており、今後も取締役会長として事務所を支えるとともに、引き続き現役の設計者として教会建築に取り組んでまいりたいと考えております。新代表ともども、皆様の祈りとご期待に応えられるよう努めてまいります。今後とも変わらぬご支援とご厚誼を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026 年 11 月 3 日
株式会社 大岡山建築設計研究所
取締役会長　田淵 諭

代表取締役就任のご挨拶

このたび、田淵諭の後任として、大岡山建築設計研究所の代表取締役に就任いたしました鈴木元彦です。就任にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。当事務所が長年にわたり教会の皆様と築いてきた信頼と、教会建築に注いできた志を受け継ぐことに、身の引き締まる思いでおります。一つの礼拝堂には、そこで捧げられてきた幾千もの祈りが息づいています。その祈りの重みを受け継ぐ者として、謙虚に歩んでまいります。

私はこれまで、当事務所で教会建築の設計に携わってまいりました。キリスト者の一人として、教会堂は礼拝と祈りの場であるとともに、人々が集い、交わりを育み、地域とつながる大切な場所であると受け止めています。それぞれの教会が歩んでこられた歴史と、これからへの願いに丁寧に耳を傾け、設計に取り組んでまいりたいと考えております。

私が学生の頃、田淵はよく語ってくれました。おかずがなくても美味しいご飯のように、噛めば噛むほど甘く、こころを豊かにしてくれる聖なる空間をつくることができたら、と。そしてまた、砂を両手ですくい上げても指の間からこぼれ落ちてしまうように、美しい聖なる光の空間は、つくり得たと思った瞬間に手の中からこぼれていく、と。その言葉は、ル・トロネ修道院のような静謐な光の空間への憧れとともに、今も私の中に息づいています。訪れる一人ひとりのこころに平安を宿す空間を、教会の皆様と共に、静かに追い求めてまいります。

今後は、取締役会長に就任した田淵とともに、当事務所が培ってきた経験を生かしながら、新たな課題にも誠実に向き合い、末永く皆様のお役に立てる事務所を目指してまいります。本社の移転と、引き続き存続する立川分室のもと、新たな体制で一つひとつの仕事に心を尽くしてまいります。

これまで当事務所を支えてくださった皆様とのご縁を大切にし、これからご縁をいただく皆様にも信頼を寄せていただけるよう努めてまいります。今後とも、ご指導とお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026 年 11 月 3 日
株式会社 大岡山建築設計研究所
代表取締役　鈴木 元彦